

子どもの居場所部会報告書の概要（案）

※ 1 ページ目に鑑文。以下は 2 ページ目以降の本文部分

1 子どもの居場所について

（説明文）

⇒「子どもの居場所は…（機能・役割を説明）、子どもの権利保障に資するものである。そのことを踏まえ、以下の提言等を行う。」といった内容を想定

2 目指すべき姿

（リード文） ⇒ 数行程度

- (1) ○○（小タイトル（キーワード））
（説明文（コメント）） ⇒ 数行程度
 - (2) △△（小タイトル（キーワード））
（説明文（コメント）） ⇒ 数行程度
 - (3) □□（小タイトル（キーワード））
（説明文（コメント）） ⇒ 数行程度
 - (4) ●●（小タイトル（キーワード））
（説明文（コメント）） ⇒ 数行程度
 - (5) ▲▲（小タイトル（キーワード））
（説明文（コメント）） ⇒ 数行程度
- ⇒ 項目としては 5～6 個程度

【イメージ】

2 目指すべき姿

子ども自身の育つ権利を保障しながら、子どもたちがのびのびと自由に遊べ、仲間や異世代が気軽に集まり交流でき、安全で安心して過ごすことができるよう、次のような子どもの居場所の目指すべき姿を提案します。

(1) 「子どものやりたい」を大切にする

友だちと思いつき遊びたい、集中して勉強したい、ゆつくり一人で過ごしたいなど、「子どものやりたい」は子どもによって、また同じ子どもであってもその時々状況によって異なるものです。子どもの居場所では、大人や運営側の考えを押し付けるのではなく、その時々「子どものやりたい」を大切にすることが重要です。

(2) …

3 施策提言

（リード文） ⇒ 数行程度

- (1) ○○（小タイトル（キーワード））
（説明文（コメント）） ⇒ 数行程度
 - (2) △△（小タイトル（キーワード））
（説明文（コメント）） ⇒ 数行程度
 - (3) □□（小タイトル（キーワード））
（説明文（コメント）） ⇒ 数行程度
- ⇒ 項目としては 3 個程度

4 その他

⇒ 今後審議すべき課題等何かあれば記載